



# 浅間嶺

小諸市立東小学校  
学校だより  
No. 9  
令和5年2月3日発行

## 本年度もあと僅か！充実した2ヶ月に！

あっという間に1月が終わり、2月に入りました。3学期は、1年間の総仕上げの時期です。また、児童会のリーダーが6年生から5年生に引き継がれるなど、来年度への準備の時期でもあります。何かと、気忙しく、時間の流れが速く感じる毎日ですが、東小の子ども達が、授業や生活の中で充実感を持ちながら安全安心に過ごせるよう全職員一丸となって、残りの2ヶ月を取り組みたいと思います。



6年生の教室では、小諸東中学校の先生が、1組は社会・2組は数学・3組は英語の出前授業をして下さいました。



それぞれの教室に子ども達の3学期の目標がはりだされています。目標が達成できるよう先生たちが応援していますよ！

2月1日には、麻布教育研究所の村瀬公胤先生にご指導頂き、授業研究会をしました。子ども達が夢中になって学ぶ授業づくりを目指して授業力向上に全職員で取り組んでいます。

全校学校給食週間 1/24～1/30  
学校給食の歴史や目指すもの、最初の給食のメニューのお話など知ることが出来ました。



・【重要】今年度末および新年度に入ってから、転出（転校）を予定されているご家庭は、至急、担任へご連絡ください。新年度の学級数等にもかかわりますので、ご理解とご協力をお願いします。

## 全国学力・学習状況調査の結果について

毎年4月に全校の6年生を対象として実施される全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。本校の本年度の結果については、以下の通りです。

【国語】全体の正答率は、全国及び長野県と比べてほぼ同じでした。

【算数】全体の正答率は、全国及び長野県と比べてほぼ同じでした。

【理科】全体の正答率は、全国及び長野県と比べてほぼ同じでした。

【質問紙調査から】平日、ゲームやインターネット等を利用する時間は全国に比べ少ない傾向があります。また、難しい事でも失敗を恐れずに挑戦していると感じている児童は全国と比べて高く、国語・算数・理科の勉強を好きだと回答している児童も全国比より多い傾向があります。

全ての教科において、無回答率が全国や県の平均と比べ少ないことから、東小学校の子ども達は、問題に対して最後まで粘り強く取り組み回答を導き出そうとする姿勢が身につけていると考えます。

この結果は、平均の数値であり、全体の傾向として今後の教育活動に生かしていきたいと思えます。また、子ども達ひとりひとりの状況を把握し、その子に応じた手立てを講じ、確かな学力の定着及び生きる力や自己肯定感の向上に努めていきたいと思えます。